

令和6年度評価対象候補事業一覧表

No	区分	事業コード	担当部	事業名	R4事業概要	R4			R5	R6	R4活動指標①		R4活動指標②		R4成果指標①		R4成果指標②		選定理由			
						予算額	決算額	R4執行率	予算額	予算額	予定 実績	達成度	予定 実績	達成度	予定 実績	達成度	予定 実績	達成度				
						うち一財	うち一財	一財執行率	うち一財	うち一財												
1	シティPR関係	23389	総)東京事務所	首都圏シティプロモート推進費	首都圏におけるさっぽろファン(関係人口・支援企業)の拡大と繋がりを強化するため、連携中枢都市圏、民間ネットワークと連携しながら、下記①～③について取り組む。 ①首都圏の札幌関係者(さっぽろファン)のデータ一元化管理及び首都圏におけるコミュニティ施設の活用によるさっぽろファンの掘り起こしや強化。 ②さっぽろファンの拡大及びつながりの強化を目的とするイベントの開催。 ③首都圏に向けたメディア等を活用したシティプロモーションの実施。	15,000	14,647	97.6%	15,000	18,000	東京事務所とつながりを持つ札幌関係者数(～令和4年度)	6,000	106.7%	シティプロモート活動を通じてつながりができた企業等の数	年間来客数(～令和4年度)	14,300,000	91.7%	イベントの実施回数	7	成果指標の設定が適当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。		
						15,000	14,647	97.6%	15,000	18,000	6,400	13,108,000										
2	シティPR関係	38788	総)広報部	クロスメディア広報費	①市政情報や街の魅力を市民に広く発信するため、広報テレビ・ラジオ番組を制作、放映する。また、市政情報を伝える動画やマンガをSNSや市内デジタルサイネージ等で配信する。 ②報道機関への情報提供:原則月2回、定例市長記者会見(市政記者クラブ主催)を実施。また、市議会の開催や市長・副市長への表敬訪問、事業の実施や会議の開催、制度のスタートなどの市政情報について、報道機関への説明会(記者レク)や資料配布(広報メモ・投げ込み)を行っている。	61,699	103,049	167.0%	15,214	25,199	広報テレビ番組(レギュラー放送枠)の放送回数	120	100.0%	広報ラジオ番組(レギュラー放送枠)の放送回数	100.0%	広報テレビ・ラジオ番組を見た(聞いた)ことがある市民の割合	30.00%	74.3%	報道機関向け説明会実施回数	24	62.5%	成果指標の設定が適当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。
						61,699	99,149	160.7%	10,214	20,199	120	22.30%					15					
3	シティPR関係	35621	市)文化部	創造都市ネットワーク活用費	①ユネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)、創造都市ネットワーク日本(CCNJ)等の都市間ネットワークを活用した国内外の創造都市との連携・交流 ②UCCN加盟分野であるメディアアーツを活用した実験的・先駆的イベント、人材育成事業等を産学官連携により実施	29,000	27,255	94.0%	26,000	26,000	連携・交流している創造都市数(累計、R04目標25都市)	33	100.0%	計画期間中に連携・交流した創造都市数(延べ数)	-	年間来客数(R04目標1,800万人)	18,000,000	72.8%	創造都市NW担当所管のHP記事閲覧者数(年間)	-	63.396ビュー	成果指標の設定が適当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。
						20,306	14,825	73.0%	18,306	18,544	33	13,108,000										
4	地域支援関係	37132	市)地域振興部	地域課題解決のためのネットワーク構築費	NPOが町内会等との連携による地域づくりの仕組みをつくるため、下記の取組みを実施する。①ネットワーク事業:NPOが町内会等と連携して実施する。地域の課題解決事業に対し支援・補助を行う。②地域連携促進事業:地域との連携促進に関する研修を実施し、まちづくりのスキル・ノウハウ・資源を有するNPOを発掘するとともに、NPOと地域と結びつけることで①のネットワーク事業への移行を目指すレバレッジアップのための支援を行う。	14,000	7,448	53.2%	16,000	16,000	NPO、町内会等が連携して実施する活性化モデル事業の創出数	5	120.0%			NPOと町内会等との協働・連携事業数(累計)	136	118.4%			指標の設定は妥当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。	
						14,000	7,448	53.2%	16,000	16,000	6	161										
5	子ども育成関係	23023	子)子ども育成部	少年団体活動促進費	様々な体験活動を通して、子どもの自主的な社会参加、連帯意識の向上を促し、青少年活動を担う人材を育成しながら、子ども会等少年団体の円滑な活動と活発化を図る。 ①ジュニアリーダー養成研修の企画・実施業務 ②少年団体加入促進を目的とした広報支援 ③少年団体等の活動の場である市内3か所(厚別区、豊平区、手稲区)の事業用地(青少年キャンプ場)の管理運営 ④少年団体活動に係る本庁経費 ⑤公益社団法人札幌市子ども会育成連合会(以下、札子連)への事業に対する補助	119,000	113,109	95.0%	106,000	106,000	少年団体加入者数	16,239	123.9%	ジュニアリーダー養成研修及び健全育成事業の参加者数		研修において学びや発見を得たと回答した参加者の割合					指標測定がされておらず、事業の効果をどのように分析するか。事業実施手法は妥当か。	
						119,000	113,109	95.0%	106,000	106,000	20,128											
6	移住関係	22745	政)政策企画部	さっぽろ連携中枢都市圏推進費	札幌市は、平成31年3月に、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町とともに、さっぽろ連携中枢都市圏(以下「さっぽろ圏」という。)を形成し、さっぽろ圏の中長期的な将来像や、将来像の実現に向けた具体的な取組を掲載する「さっぽろ連携中枢都市圏ビジョン」を策定し、以下の取組を行っている。 ①さっぽろ連携中枢都市圏関係首長会議、さっぽろ連携中枢都市圏ビジョン懇談会等の開催、②道外における移住促進施策(イベント、情報発信等)の実施、③次期ビジョンの策定に向けた検討等	14,000	9,302	66.4%	13,000	11,000	連携中枢都市圏ビジョン懇談会の開催	2	100.0%	なし	なし	連携中枢都市圏ビジョンに掲げるKPIの達成割合	100%	66.2%	なし	なし	指標達成度が思わしくないが、効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。	
						14,000	9,302	66.4%	13,000	11,000	2	66.20%					なし					
7	移住関係	37910	経)産業振興部	UIターン就職移住支援費	【UI】北海道外から札幌圏へのUIターン就職の支援。 ①東京都内にUIターン希望者向けのワンストップ相談窓口の設置。 ②窓口における対面やWEB等を用いたカウンセリングや求人情報の提供。 ③相談窓口や、就職協定締結大学等におけるUIターンイベントの開催。 ④WEBやイベントを通じた、札幌圏の企業へのマッチングの支援。 ⑤道外在住の学生に対する就職活動時の交通費の一部を支援。 【移住】東京圏(東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県)から札幌市への移住者のうち、移住支援金の要件を満たした者へ、その移転費用等の一部を補助するため移住支援金を支給する。移住支援金対象者は次の①の移住元要件を満たし、かつ②～④のいずれかを満たす者。 ①過去10年間で通算5年以上東京23区に在住又は東京23区内に通勤しており、かつ、直近1年以上継続して東京23区に在住又は東京23区内に通勤 ②就業に関する要件、③起業に関する要件、④テレワークに関する要件	100,000	57,224	57.2%	114,000	135,000	UIセンター登録者数	1200	84.0%	当該制度を利用した移住世帯数(累計)	81	111.1%	UIセンター登録者の内定件数	170	148.8%	移住支援金が移住の後押しになった人の割合	65	成果指標の設定が適当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。
						68,500	57,224	83.5%	74,250	80,750	1008	90						253			-	
8	産業振興関係	37911	経)産業振興部	ローカルマッチプロジェクト事業費	①大学生等が利用する民間の就職支援サイトに、これまで経費上の問題などから掲載をしていなかった市内企業の情報を掲載することで、大卒採用を促進支援する。 ②掲載企業による合同企業説明会の実施や、市内で開催する合同企業説明会に出展することで、大学生等と市内企業とのマッチングを促進する。 ③掲載企業に入社予定の内定者を対象とした研修を実施することで、内定辞退や入社後の早期離職を防止し市内企業の人手不足解消の一助とする。	12,000	10,923	91.0%	12,000	15,000	事業の参加企業数	25	100.0%			過去5年間の掲載企業の新卒求人充足率	60%	105.8%			成果指標の設定が適当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。	
						12,000	10,923	91.0%	6,000	7,500	25	63.50%										
9	産業振興関係	38334	経)経済戦略推進部	IT人材確保育成費	地場IT企業や大学との連携を構築し、若年層の自発的なIT学習の促進や市内企業のデジタル化を牽引するような人材育成を推進するとともに、市内定着を促すため、地場IT企業への理解を促進するイベント等を実施。 ①市内小中学生を対象とした、プログラミング体験イベント ②マイクラフトを活用した、プログラミングコンテストとプログラミングワークショップ ③高校生向けプログラミングワークショップ ④高度ITエンジニア発掘・育成プログラム	25,000	24,880	99.5%	40,000	40,000	小中学生向けイベントへの参加人数	4000	81.0%	高校生向けイベントへの参加人数	36.7%	市内大学の学部生・大学院生(工学部)の市内就職率	30%	84.3%			成果指標の設定が適当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。	
						20,000	12,470	62.4%	24,000	40,000	3238	11					25.30%					

令和6年度評価対象候補事業一覧表

資料4

No	区分	事業コード	担当部	事業名	R4事業概要	R4			R5	R6	R4活動指標①		R4活動指標②		R4成果指標①			R4成果指標②			選定理由		
						予算額	決算額	R4執行率	予算額	予算額	予定 実績	達成度		予定 実績	達成度		予定 実績	達成度		予定 実績		達成度	
						うち一財	うち一財	一財執行率	うち一財	うち一財													
10	観光関係	38402	経)観光・MICE推進部	都心における冬のアクティビティ創出費	実行委員会に負担金を交付し、都心における札幌ならではの新たな体験型コンテンツとして、北3条広場(アカブ)にスケートリンクを設置する。	30,000	30,000	100.0%	30,000	30,000						アカブラスケートリンク年間利用者数	4,000	109.1%			成果指標の設定は妥当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。		
						30,000	30,000	100.0%	30,000	30,000						4,362							
11	環境関係	36537	環)環境都市推進部	生物多様性推進費	自然環境保全及び生物多様性に配慮したライフスタイルの見直し促進 ①生物多様性ビジョン改定／②市民参加型プログラム:市民参加による生き物調査／③協働型生き物調査:市民団体等との生物調査／④生物多様性活動拠点ネットワーク:環境関連施設との連携事業／⑤生物多様性自治体ネットワーク:全国会議及び部会参加／⑥自然環境調査:生物多様性重点エリアの生物相調査／⑦外来種対策:外来種の啓発・対策実施／⑧動植物データベース保守／⑨生物多様性ビジョン進捗管理:年次報告書作成／⑩普及啓発イベント	17,000	18,282	107.5%	25,000	32,000	市民参加型生き物調査参加者数(人)	2,000	96.7%	生物多様性に配慮した原料を調達している事業者の割合(%)	50	115.6%	市街地のうち、市民参加型生き物調査が行われた地区の割合(%)	50	156.0%	生物多様性の理解度(%)	64	46.9%	指標達成度が思わしくないが、効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。
						15,200	15,119	99.5%	23,000	29,597	1,933				57.8		78	30					
12	緑化推進関係	37742	建)みどりの推進部	ふれあい緑花推進費	【目的】 (1)市民や企業との協働によるフラワーコンテナなどを活用した都心部の魅力あるまちづくりの推進 (2)地域における、花やみどりによるまちづくりの推進 (3)公共施設率先導入による緑化意識向上や技術普及 【内容】 (1)①札幌駅南口駅前広場、②大通界限、③市役所本庁舎・さっぽろ創世スクエア周辺 (2)④歩道美化事業、⑤花の回廊推進事業、⑥マイタウン・マイフラワープラン (3)⑦壁面緑化パネル、緑のカーテン	79,000	76,606	97.0%	55,000	55,000	緑化箇所数(～R4)	170	107.6%	事業に参加した小中学校数(校)R5～	-		活動団体数(～R4)	1290	86.8%	地域でみどりを育てる活動に新たに取組んだ団体数(累計)R5～	-		指標の設定は妥当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。
						79,000	39,966	50.6%	55,000	55,000	183					1120							
13	緑化推進関係	37755	建)みどりの推進部	健やかな道路緑化推進費	札幌市街路樹基本方針に基づき、街路樹診断・危険木伐採や、維持管理上問題の少ない樹種等への植替え、歩道幅員の狭い路縁での撤去等を進めている。また都心部・主要幹線においては、高所作業車を用いた剪定等でボリュームのある樹形づくりに取り組むことで健全かつ緑量のある美しい道路景観の形成を図り、メリハリをつけた維持管理を進めている。	239,000	234,279	98.0%	237,000	253,000	街路樹の管理本数(高木)	212,990	99.1%	街路樹診断	3,500	108.1%	早生樹種の樹種改善及び狭小路縁の樹木撤去により最適化した路線	30	123.3%			指標の設定は妥当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。	
						239,000	234,279	98.0%	237,000	253,000		210,971			3,784		37						
14	緑化推進関係	37789	建)みどりの推進部	市民と創るさっぽろのみどり推進費 (R6事業名:みどりのボランティア活動促進費)	【目的】 市民参加型の取組の実施や、市民活動への支援 【内容】 ①さっぽろ花と緑のネットワーク推進支援事業 花と緑のまちづくり活動に役立つ講習の実施や情報の発信、交流の促進につながるイベントの開催などの各種支援を実施 ②さっぽろふるさとの森づくり事業 育樹などの森づくり体験活動のほか、団体との協定による森づくりを実施 ③公園・森林ボランティアへの活動支援 技術指導講習や資材提供の実施 ④全国都市緑化フェア 出展する自治体花壇のデザイン制作を市民と協働で実施	33,000	31,897	96.7%	18,000	13,000	交流イベント、講習会等の開催回数(回)(～R4)	70	105.7%	みどりのボランティアに関する登録者数(人)R5～	-		協働による活動者数(人)(～R4)	5200	91.5%	みどりのボランティアの活動件数(件)R5～	-		指標の設定は妥当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。
						33,000	31,897	96.7%	18,000	13,000	74					4756							
15	住宅関係	37428	都)建築指導部	空き家対策費	地域の安全や生活環境を維持するため、空き家対策を進める。 ①空き家の発生抑制に向けた普及啓発 ②民間と連携した空き家の活用・流通促進に向けた検討 ③老朽化により倒壊等の危険性のある空き家所有者への除却補助及び不適切管理空き家の所有者への助言・指導	22,000	13,436	61.1%	34,000	36,000	危険空き家に対する除却補助の件数	15	66.7%	解体や改修等により安全性等の問題が解消された空き家の件数		危険空き家の解消(解体)件数	30	210.0%	安全性等に問題のある空き家(特定空き家等)の件数		223	指標達成度が低迷しており、事業内容は妥当か。	
						10,750	6,300	58.6%	23,750	21,750	10				373		63						